



神奈川県立川崎図書館が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。



2014/02

まずは社史を開いてみませんか。

就職で人気の企業ランキングは、いくつかの調査が行われていますが、今回は、最近発表されたダイヤモンド・ビッグアンドリードによる「大学生が選んだ就職先人気企業ランキング2014」にランクインした企業の社史をクイズ風に見ていきます。大学生の皆様が希望の企業に就職できることを願いつつ、「社楽」も増ページでサポートします。

【問題1】文系男子2位・理系男子3位の三菱商事の社史ともいえるべき三綱領は「所期奉公、処事光明、立業貿易」です。さて「処事光明」とはどんな意味でしょうか？

【解答1】2001年の三菱金曜会で申し合わされた現代解釈では「公明正大で品格ある行動を旨とし、活動の公開性、透明性を堅持する」とあります。三綱領は、旧三菱商事を創業した岩崎小彌太氏の訓示がもとになっています。詳しくは『三菱商事50年史』の「資料」のページをどうぞ。

【問題2】理系男子4位、理系女子10位の『東日本旅客鉄道株式会社二十年史』は、全13章で構成されています。どんな章があるでしょうか？

【解答2】第1章から順に「経営のあゆみ」「鉄道における安全対策のあゆみ」「鉄道輸送・車両のあゆみ」「鉄道営業・お客さま満足向上のあゆみ」「鉄道設備メンテナンス技術向上のあゆみ」「バス・モノレール事業のあゆみ」「大規模な建設工事プロジェクト」「生活サービス事業のあゆみ」「IT・Suicaビジネスのあゆみ」「研究開発のあゆみ」「環境経営と社会貢献」「組織力の充実をめざしたあゆみ」「主要なトピック」と続きます。事業の多様性がわかる気がします。入社したら、どの章の仕事を取り組んでみたいですか。気になった章をぜひご覧ください。

(裏面に続く)

人気企業に就職希望する前に、

(表面から続く)

【問題3】文系女子1位、文系男子6位の東京海上日動火災保険の前身、東京海上保険は、渋沢栄一が設立の発起人です。当初の大株主はどのような構成だったでしょう？

【解答3】鉄道経営の目的で華族から出資金を集めた渋沢栄一ですが、鉄道会社の設立等が頓挫したため、代わって国家有用の事業に投資しようと海上保険会社を考案しました。蜂須賀、毛利、前田、徳川ら、華族の出資比率が約5割です。また、すでに海運事業を営んでいた岩崎弥太郎ら三菱関係者が約2割となっています。『東京海上百二十五年史』の「前史」から要約しました。創業期を取り上げましたが、百年史以降、2004年に日動火災海上保険と合併するまでが主な内容の社史です。

【問題4】理系女子2位、理系男子9位のサントリーが、1999年に大坂城ホールで催した創業百周年記念式典には世界から役員・社員・OBが七千人、集まりました。どんな式典だったでしょう？

【解答4】「唱歌斉唱のあと、宝塚歌劇団星組によるオリジナルミュージカルを観劇。アンコールで「すみれの花咲く頃」を全員で合唱した。第二部の懇親会では、七千人のスコール三唱、CMタレント諸氏の祝辞と余興、さらにOB・現役社員の大交流会で、会場は大いに盛り上がった」と、社史『日々に新たに』に写真とともに紹介されています。また、得意先・関係先を招待してウィーン・フィルハーモニーによる「謝恩コンサート」も行われたそうです。

●
社史は頻繁に作られるものではないので、刊行時点の出来事までしか載っていません。直近の動向を知るための用途には不向きです。ただ、社史を通して、会社のたどってきた道を知ることができるし、創業の理念が脈々と流れていることがわかんと思います。同業他社の社史を見比べると、社風の違いも感じられます。

社史をめぐってから、志望する企業のエントリーシートを記入してみたいかがでしょう。何十年とお世話になるかもしれないし、何より、あなた自身が未来の社史に登場するかもしれませんから。

(科学情報課・高田)

未来の社史への登場を楽しみに。

【おまけ】社史編さんって、テレビや小説だと閑職や左遷先ってイメージがあるようですが、私の知る限り、きちんとした社史を作っている企業でそんなことはありません。通常業務に加えての期限付きの仕事になるので、極めて多忙になります。また、多くの社内部門やOBらとの調整能力も欠かせないポジションです。もしも、入社して何年かした後に社史編さん部門に栄転？になったら、そんなことを思い出しつつ、県立川崎図書館の社史室にも足を運んでみてください。そして、刊行の際にはご寄贈もよろしく願いいたします。

「大学生が選んだ就職先人気企業ランキング 2014」から

(ダイヤモンド・ビッグアンドリード調べ/2014年1月発表)

なるべく近年の刊行でまとまった社史を例示しました。これ以外にも、グループとして刊行されたものや、部署やテーマ別に刊行されたもの、ビジュアルに見せる冊子などを刊行している場合があります。また「合併前」の注記をした大手銀行以外にも、大小の合併等はあるのでご注意を。

文系・男子

	企業名	主な所蔵社史の例示
1位	住友商事	『住友商事株式会社史』(1972年刊)
2位	三菱商事	『三菱商事50年史』(2008年刊)
3位	伊藤忠商事	『峠越えの道:追補版』(1999年刊)
4位	三菱東京UFJ銀行	合併前『三菱銀行史続々』(1999年刊)ほか。
5位	丸紅	『丸紅通史 百五十年の歩み』(2008年刊)
6位	東京海上日動火災保険	『東京海上百二十五年史』(2005年刊)
7位	三菱UFJ信託銀行	合併前『三菱信託銀行六十史』(1988年刊)ほか。
8位	三井住友銀行	『三井住友銀行十年史』(2013年刊)
9位	みずほ フィナンシャルグループ	合併前『第一勧業銀行二十年史』(1992年刊)ほか
10位	三井物産	『挑戦と創造 三井物産100年のあゆみ』(1976年刊)

文系・女子

	企業名	主な所蔵社史の例示
1位	東京海上日動火災保険	『東京海上百二十五年史』(2005年刊)
2位	三菱東京UFJ銀行	合併前『サンワのあゆみ』(1983年刊)ほか。
3位	三菱UFJ信託銀行	合併前『東洋信託銀行25年史』(1985年刊)ほか。
4位	住友商事	『住友商事株式会社史』(1972年刊)
5位	伊藤忠商事	『峠越えの道:追補版』(1999年刊)
6位	全日本空輸(ANA)	『大空への挑戦 ANA50年の航跡』(2004年刊)
7位	みずほ フィナンシャルグループ	合併前『富士銀行史』(2002年刊)ほか
8位	ジェイティービー(JTB) グループ	『JTBグループ100年史』(2012年刊)
9位	三井住友銀行	『三井住友銀行十年史』(2013年刊)
10位	日本航空(JAL)	『JALグループ50年の航跡』(2002年刊)

理系・男子

	企業名	主な所蔵社史の例示
1位	日立製作所	『日立製作所史 5』(2010年刊)
2位	東芝	『東芝百年史』(1977年刊)
3位	三菱商事	『三菱商事 50年史』(2008年刊)
4位	東日本旅客鉄道 (JR東日本)	『東日本旅客鉄道株式会社二十年史』(2007年刊)
5位	NTTデータ	『NTTグループ社史』(2006年刊)
6位	伊藤忠商事	『峠越えの道:追補版』(1999年刊)
7位	住友商事	『住友商事株式会社史』(1972年刊)
8位	東海旅客鉄道 (JR東海)	『東海旅客鉄道 20年史』(2007年刊)
9位	サントリーグループ	『日々に新たに サントリー百年誌』(1999年刊)
10位	丸紅	『丸紅通史 百五十年の歩み』(2008年刊)

理系・女子

	企業名	主な所蔵社史の例示
1位	ロッテグループ	『ロッテ 50年のあゆみ』(1998年刊)
2位	サントリーグループ	『日々に新たに サントリー百年誌』(1999年刊)
3位	資生堂	『資生堂百年史』(1972年刊)
4位	明治グループ	『明治製菓の歩み 5』(2007年刊)、『自然のちからを、未来のチカラへ。明治乳業 90年史』(2007年刊)
5位	花王	『花王 120年』(2012年刊)
6位	森永乳業	『森永乳業五十年史』(1967年刊)
7位	森永製菓	『森永製菓一〇〇年史』(2000年刊)
8位	日清製粉グループ	『日清製粉 100年史』(2001年刊)
9位	味の素	『味の素グループの百年』(2009年刊)
10位	東日本旅客鉄道 (JR東日本)	『東日本旅客鉄道株式会社二十年史』(2007年刊)

●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 科学情報課

210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-4

電話: 044-233-4537 FAX: 044-210-1146

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>